

宮城県【平成24年03月15日】発行
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel:(022)257-7228]
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel:(022)221-9911]
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

宮城県感染症発生動向調査情報(第10週)

【傾向の凡例】
 ◎：今後の情報に十分注意
 ○：今後の情報に留意
 レ：減少傾向

— 2012.3.5 ~ 3.11 ・ 第10週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント																								
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼																												
インフルエンザ	479	533	296	121	173	299	126	1572	3599	◎	<p>— 今週の全数報告疾病 —</p> <p>1類感染症：報告なし *男児、女児は6歳未満</p> <p>2類感染症：結核 塩釜管内 女性1名 石巻管内 男性1名 仙台管内 男性2名</p> <p>3類感染症：報告なし</p> <p>4類感染症：レジオネラ症 仙台管内 男性1名</p> <p>5類感染症：アメーバ赤痢 大崎管内 男性1名 梅毒 栗原管内 女性1名 仙台管内 男性2名</p> <p>後天性免疫不全症候群 仙台管内 女性1名(第9週) 男性1名</p> <p>— 今週の感染症のコメント —</p> <p>[水痘]：仙南管内で警報値を越えた。 [流行性耳下腺炎]：登米管内で注意報継続中。 [感染性胃腸炎]：仙南管内で警報値を越えた。石巻管内で警報継続中。 [インフルエンザ]：仙南、塩釜、大崎、登米、石巻、気仙沼、仙台管内で警報継続中。栗原管内で警報値を超えた。 [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]：石巻管内で警報継続中。</p> <p><< STD 発生動向調査(月報) 2月 >> (男性) (女性)</p> <table style="font-size: small;"> <tr><td>性器クラミジア感染症</td><td>19</td><td>13</td></tr> <tr><td>性器ヘルペスウイルス感染症</td><td>5</td><td>10</td></tr> <tr><td>尖圭コンジローマ</td><td>9</td><td>3</td></tr> <tr><td>淋菌感染症</td><td>27</td><td>4</td></tr> <tr><td>メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症</td><td>25</td><td>6</td></tr> <tr><td>ペニシリン耐性肺炎球菌感染症</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>薬剤耐性緑膿菌感染症</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>薬剤耐性アシネトバクター感染症</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>	性器クラミジア感染症	19	13	性器ヘルペスウイルス感染症	5	10	尖圭コンジローマ	9	3	淋菌感染症	27	4	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	25	6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	1	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
性器クラミジア感染症	19	13																																	
性器ヘルペスウイルス感染症	5	10																																	
尖圭コンジローマ	9	3																																	
淋菌感染症	27	4																																	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	25	6																																	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	1																																	
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0																																	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0																																	
咽頭結膜熱	2	4						3	11																										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	37	7	2	3	74		70	209	◎																									
感染性胃腸炎	103	90	20	13	37	100	2	255	620	◎																									
水痘	29	27	12		10	10	2	44	134	◎																									
手足口病								1	1																										
伝染性紅斑	2	1						2	5																										
突発性発疹	7	3	2	2	2	4		13	33	○																									
百日咳																																			
ヘルパンギーナ			1						1																										
流行性耳下腺炎	10	12	8	2	10			12	54	○																									
急性出血性結膜炎																																			
流行性角結膜炎						4			4																										
RSウイルス感染症		1						7	8																										
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)																																			
無菌性髄膜炎																																			
マイコプラズマ肺炎	8	5	7	2	2	2	20	10	56	○																									
クラミジア肺炎(オウム病除く)																																			
川崎病																																			
不明の発疹性疾患								7	7																										

《ウイルス分離状況》 2.27(第9週) ~ 3.11(第10週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
25		4							